

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日にお届けしていますが、昨日2月11日

(木)は祝日のため、今号は本日2月12日(金)の配信となっています。

次回発行日は平成28年2月25日(木)です。

---

## ◆ 目次

### 1 現場レポート

・第3回「九州ブロック高速・貸切バス安全推進会議」を開催！～輸送の安全確保は、自動車運送事業者の使命である～

・事故をみんなの力を合わせて防ごう！～自動車事故防止セミナー2015を開催～

・海事産業に若い力を呼び込め！～九州海事人材育成協議会を開催～

・「九州地区舟艇利用対策連絡会議」を開催～プレジャーボートを利用したレクリエーションの普及・振興のため～

### 2 お知らせ

・平成28年度「国土交通行政インターネットモニター」募集中～あなたのご意見をお聴かせください！～

### 3 九州運輸局ホームページアップ情報

・報道発表

・お知らせ

・更新情報

---

## 1 現場レポート

◆第3回「九州ブロック高速・貸切バス安全推進会議」を開催！

～輸送の安全確保は、自動車運送事業者の使命である～

1月15日(金)午前1時59分頃、長野県北佐久郡軽井沢町の国道18号線にて貸切バスが対向車線をはみ出して崖下に転落し、15名が死亡し、26名が負傷するという痛ましい事故が発生しました。

この事故の原因については関係機関にて調査中ではありますが、事故を起こした事業者は適正運賃を收受せず、運行指示が適切でなかった等の問題を有していたところでした。

輸送の安全確保は、自動車運送事業者の使命であります。

このため、運賃・料金の適正收受等の安全・安心プランを確実に実施し利用者の安全確保に万全を期するため、急遽1月29日(金)にバス事業者団体、旅行業団体、交通運輸関係労働組合、自動車事故対策機構、九州各県観光担当者にて第3回「九州ブロック高速・貸切バス安全推進会議」を開催しました。

会議は竹田九州運輸局長の挨拶に始まり、安全・安心回復プランの確認、特に運賃・料金制度における安全コストの重要性、距離と時間で単純に計算される明確性や運送引受けの書面化についての再認識を行い、その後、出席者から事故後の取組状況について報告を受け、意見交換を行い以下の取組について確認いたしました。

- 運輸局は、緊急安全対策として30事業者以上の監査や街頭監査の実施。
- バス業界は、安全関係の再確認を行い、利用者へ「運賃は安全に必要なコストである」旨啓発し、乗客のシートベルトの着用を促す。
- 旅行業界は、旅行者の安全確保、事故防止として運賃制度を再認識し、運賃の適正収受、貸切バス発注の書面化に取り組む。
- 自治体は、旅行事業者の監査・指導や自治体発注におけるガイドラインの利用促進に取り組む。
- クルーズ船については、渋滞問題など個別に対応するので、運輸局又は運輸支局への相談を行う。

会議の様等は次のURLからご覧になれます。

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_325\\_1.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_325_1.pdf)

(自動車交通部)

---

◆事故をみんなの力を合わせて防ごう！  
～自動車事故防止セミナー2015を開催～

九州運輸局では2月8日に福岡商工会議所にて「自動車事故防止セミナー2015」を開催しました。

募集定員を超える211名の参加者で埋まったセミナーは、九州運輸局自動車技術安全部 齊野平部長の「事故防止は事業者様、運転者様、そしてそのご家族様をはじめとする関係者みなで力を合わせて進めることが大切、安全はひとり一人の力をあわせて。」との挨拶で始まりました。

国土交通省自動車局安全政策課 鈴木係長からは「事業用自動車の事故防止対策について」と題した健康起因事故の対策と軽井沢スキーバス事故についての講義があり、続いて九州大学 松永名誉教授より「安全運転の考え方とその指導法」と題してご自身が提唱されるKM理論（4秒以上の車間時間保持、2段階停止での安全確認、ハンドル・アクセル操作を行う前に安全確認の実行方法、習慣形成方法）に基づく安全運転の方法について講義があり、最後に福岡県精神保健福祉センター 楢林所長より「福岡県のアルコール健康障害への取り組み」と題しAUDITチェック方法を用いた問題飲酒への気づきとその対応などの講義がありました。

大盛況に終わったセミナーでしたが、休憩時間には参加者が講師に質問や連絡先を尋ねるなど、主催者としては講演時間が足らなかったと反省した次第です。

九州運輸局では今後も様々な活動を通じて自動車事故防止の取組を進めてまいります。

セミナーの様子は下記URLからご覧いただけます。

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_325\\_2.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_325_2.pdf)

(自動車技術安全部 保安・環境課)

---

◆海事産業に若い力を呼び込め！  
～九州海事人材育成協議会を開催～

1月27日、九州運輸局において「第9回九州海事産業次世代人材育成推進協議会」を開催しました。

「九州海事産業次世代人材育成推進協議会」とは、主に小・中学生を対象として、

海事施設の見学会や旅客船等の体験航海などのイベントを通して、海事産業への興味・関心を持ってもらうことを目的とした活動等を行っている協議会であり、今回は、九州運輸局や関係14団体の長など総勢37名が参加し開催されました。

はじめに久保田九州運輸局次長から「全国的に船員不足が顕著であり、8年前から官民協働の協議会として着実に事業展開を行ってきたこと、更に、平成28年度は、教職員へ海事産業を紹介する活動に加え、小学校の副読本に海事産業を盛り込む活動を強化すること、文部科学省が推進する土曜学習応援団に賛同し、海事産業に係る出前授業を行うことを活動計画として提案する。」との主催者挨拶があり、引き続き、事務局から平成27年度の総括的な活動報告が行われ、その後に委員等から個別の活動事例について課題や対応案の報告があり、その後に意見交換を行いました。

主な発言内容は以下のとおりです。

- 小中学校の先生に対する見学会実施後に、授業で海事産業を取り上げるための、教材づくりへのアドバイスが必要である。
- 海事施設の見学に加えて、サプライチェーン（原材料等の調達から、生産、流通を経て消費者に至るまでの一連のプロセス）見学会の開催が効果的である。
- 出前講座は、商業・工業高校の生徒もターゲットにしたらどうか。
- 水産系高校生に対する企業説明会を開催する場合、生徒と保護者双方に海運業の情報を提供することにより、保護者及び生徒の理解が更に進む。
- 普通高校又は商・工業高校において船員をPRするとともに、資格のない者を乗せてくれる船や受け入れる船員養成施設を確保することも重要。
- 就職段階の一つ先だが、水産系高校生が船会社に就職しても早期離職することがある。それを防止するため、就職した後のフォローを行っていただけないか。

最後に事務局から、海事施設見学会等の受入れ体制の拡充、小中学校での海事副読本整備等に関する取組、若年船員の確保に向けた水産系高校との連携、土曜学習応援団の取組等を行うこととした次年度の活動計画が提案され、満場一致で決定されました。

当協議会では今後も海事国日本を担う青少年に、海の大切さ・海事産業の果たす役割についての広報活動や人材育成の施策を推進して参ります。

協議会の模様は次のURLからご覧ください。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_325\\_3.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_325_3.pdf)

（九州海事産業次世代人材育成推進協議会事務局）

---

#### ◆「九州地区舟艇利用対策連絡会議」を開催

～プレジャーボートを利用したレクリエーションの普及・振興のため～

プレジャーボートの保有隻数は、若年層のマリンレジャー離れの影響により年々減少傾向にあります。プレジャーボートを起因とする海難事故や住民・漁民とのトラブル、また、放置・投棄船といったプレジャーボートの利用を巡る問題も多く発生しています。

プレジャーボートは全国に17万8千隻存在し、その内、放置艇は8万8千隻と約半数を占めており、放置艇対策は喫緊の課題となっております。

「九州地区舟艇利用対策連絡会議」では、舟艇利用振興対策等について問題点を明確にし、対策・企画等の方向付けを行い、健全な舟艇の利用振興対策に資すること

を目的として、国の関係機関をはじめ、各自治体及び舟艇関係の事業者団体、利用者団体（総勢約40名）が集結し毎年開催しており、九州運輸局では1月21日に9回目となる「平成27年度九州地区舟艇利用対策連絡会議」を開催しました。

舟艇利用振興策は利用振興と利用適正化の2本柱で構成されており、国土交通省海事局からは、「プレジャーボートの無料体験乗船会」、「水辺の安全教室」、「海の駅」を拠点にした地域振興等の利用振興策について、また、ボート利用者への安全・マナーの啓発活動、FRP船リサイクルシステム、放置艇対策等の利用適正化の各地の取組や現状について報告がなされました。

九州地方整備局からは平成26年に水産庁と合同で実施した「プレジャーボート全国実態調査」に基づいたプレジャーボートの現状について説明があり、第七管区海上保安本部からはプレジャーボートの海難発生状況等についての報告が、各自治体からも、放置艇解消の施策として、保管能力の向上と規制措置を両輪とした対策、関係者間の連携推進、効果的な放置艇対策事例の展開等、三水域（港湾、河川、漁港）の管理者や関係者が放置艇対策に取り組みやすい環境を構築していくことが必要であり、放置艇解消に向けて放置等禁止区域の指定を行っている等との報告がありました。

九州運輸局海上安全環境部からは、不法係留船は事故率が高いためこれらの対策が小型船舶の安全のため不可欠であること、また関係機関との合同パトロールによる小型船舶の安全性向上への取組等の報告を行い、プレジャーボート利用対策について関係者間の連携を強く推進していくことが確認され、会議を終了しました。

「九州地区舟艇利用対策連絡会議」では、今後もプレジャーボートを利用したレクリエーションの健全な普及・振興のため、舟艇利用振興対策等に係る諸問題の解決に取り組んで参ります。

会議の様子は次のURLからご覧になれます。

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_325\\_4.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_325_4.pdf)

（海事振興部 船舶産業課）

---

## 2 お知らせ

### ◆平成28年度「国土交通行政インターネットモニター」募集中

～あなたのご意見をお聴かせください！～

国土交通省は、皆さまから広くご意見お聴きして、国土交通行政に反映させることを目的として『国土交通行政インターネットモニター』を募集しています。

多くの皆様からのご応募をお待ちしています。

#### ■募集者数

全国で1,000名程度

#### ■募集期間

平成28年2月1日（月）～平成28年3月7日（月）

#### ■その他

応募方法・応募資格・モニターのお仕事など詳細は、下記URL（平成28年度「国土交通行政インターネットモニター」募集要領）よりご確認ください。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo01\\_hh\\_000105.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo01_hh_000105.html)

（総務部 広報対策官）

--- 報道発表

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

//////// 編集部より //////////////////////////////////////  
いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。  
編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本  
メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

- 本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから  
[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/backnumber-top.htm](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm)
- 本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから  
[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou\\_mail.html](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html)
- 九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）  
mail: [qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp](mailto:qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp)  
Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192